



通信第3号

平成27年5月14日
発行所
クラーク記念国際高等学校
野球部納内後援会事務局

深川市役所納内支所
〒078-0151
納内町3丁目1番1号
TEL(0164)24-2111
FAX(0164)24-2125

この「夢通信」は、試合予定や結果、交流会開催などを随時、皆さんにお知らせしていきます。

春季大会 初戦飾れず！

岩見沢緑陵に敗退

クラーク高校野球部は、五月十二日、春季北海道高校野球大会空知支部予選一回戦に臨んだが、岩見沢緑陵高校に2-9で敗れた。

岩見沢市営球場の一塁側スタンドにはクラーク高校関係者や選手家族、後援会ら百人を超える大応援団が結集、初戦突破を目指し、精一杯の声援を送りました。

試合は初回到3点を失いましたが、中盤はクラークが粘って接戦に持ち込み、応援にも熱が入りましたが、6回の大量失点の影響で、7回コールド負けとなりました。

結果は残念でしたが、多くの方から応援をいただき、ありがとうございました。

球場：岩見沢市営球場 試合開始 11時42分 試合終了 13時25分 (試合時間 1時間43分)

対戦校名	1	2	3	4	5	6	7	計
岩見沢緑陵	3	0	0	0	0	5	1	9
クラーク高校	0	0	1	0	1	0	0	2

初回から4安打の猛攻

二死から連打で大量失点をゆるす

ダメ押しの9点目をゆるす

阿部君のヒットで山口君生還

無死一・二塁のチャンス活かせず

岸君の二塁打で樺沢君生還

注目の戦士①

「1年生で4番打者」

金原 瑤(かなはら よう)

練習試合ではホームランも打ったスラッガー、外野手での先発出場だったが、強肩で投手としても期待できる逸材

注目の戦士②

「三番 痛快二塁打」

岸 聖也(きし せいや)

ショートを守る2年生、試合では5回に左中間の二塁打で2点目を弾き出す。攻守の要となる選手

注目の戦士③

「期待の1年生投手」

市戸 優華(いちのへ ゆうか)

三番手投手として登板、1年生ながら体格に恵まれ、重い速球を武器に今後の活躍が期待できる選手

挑戦

応援します！②

「応援バスツアー」

応援ヨロシク



今回の応援バスツアーに十六名の方が参加され、一緒に応援に行ってきました。後援会横断幕とげんき会の「のぼり」が掲げられた一塁側スタンドで応援、初回3点を取られ、どうなるかと思いましたが、徐々に反撃、1点差の五回裏時点では「逆転サヨナラ」と勝手なストーリーを応援団みんなで描いていました。しかし、現実は一蹴、試合は大敗、対戦相手は管内では強いと言われている「岩見沢緑陵」だけに、そう簡単には勝たせてもらえませんかよね。

これも試練と思い、次の夏季大会に向け、我々後援会も選手と共に頑張ろうと誓い、重い足取りで帰途につきました。



※ 応援バスツアーに参加した皆さん（岩見沢市営球場一塁側スタンド）

後援会員募集中！皆さんのご支援ご協力お待ちしております。

きりとり

平成 年 月 日

クラーク記念国際高等学校野球部納内後援会入会申込書（会費と一緒に事務局に提出してください。）

会員種類 どちらかに○	氏名	住所	会費（年間）	備考
賛助会員		〒	□数 □	○賛助会員・企業・団体として入会（年会費3,000円以上）
個人会員		電話：	会費 円 （賛助会員は、□数の記載は不要です。）	○個人会員・個人として入会（年会費1□1,000円） ※□数の制限はありません。